様式第７号（第１条関係）

知識及び経験を有する者の確保状況及び業務の実施体制

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 知識及び経験を有する者の確保の状況（実施予定者の氏名、役職、経験等） | | | | | | |
| 役職 | 氏　名 | 認定体験の機会の場で行う事業の経験 | その他の場所での  事業の経験 | 関連する資格(※１) | 経験等の有無(※２) | 専任の場合は○印 | |
|  |  |  |  |  |  |  | |
|  |  |  |  |  |  |  | |
|  |  |  |  |  |  |  | |
| 実施体制 | | | | | | |
| 責任者、実施者の配置、役割分担等、認定体験の機会の場で行う事業についての実施体制を記載してください。(※３) | | | | | | |

備考

１　※１には、体験の機会の場で行う事業に関係する資格や学歴等を※２の分類の根拠がわかるように記載すること。支援事業と無関係のものは記載不要。

２　※２には、環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律施行規則第８条第１項第６号の「認定の申請に係る体験の機会の場で行う事業に１年以上従事した経験を有する者若しくはこれと同等以上の知識及び技能を有する者」に該当するかどうか、以下の分類で記載すること。

◎　施行規則第８条第１項第６号に規定する者の場合

　　〇　施行規則第８条第１項第６号に規定する「これと同等以上の知識及び技能を有する者」に該当する場合

　　×　◎及び〇以外の者の場合

３　※３には、※２が「×」の場合、施行規則第８条第１項第６号の「指導の下に適切に行われるもの」に相当する指導の方法も記載すること。

４　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。